

令和6年度 第2回 恵那市ICT活用推進委員会

令和7年3月21日（金）

1. 本日の議題

○議題

- ▶ 第2期 I C T 計画の進捗・取組状況
- ▶ 第3期 I C T 計画の策定方針（案）、体制、スケジュール等

2. 第2期 I C T 計画の進捗状況

○目的

- ▶ I C T を積極的に活用し、**効果的かつ効率的な行政運営**や**地域課題の解決**、**利便性の高い市民サービス**の提供を行い、**快適な生活環境の実現**と**市内経済の活性化**につなげる

○計画期間

- ▶ 当初：令和4年度～令和6年度（3年計画）
- ▶ 変更：令和4年度～令和7年度（4年計画：1年間延長）

○進捗状況（令和6年度末）・・・資料No.2 参照

3. 第2期ICT計画の取組（主なもの）

- ▶ こども園の各種記録の電子化（出勤簿、指導要録等）
- ▶ マイナポータル電子申請の拡大（14業務）
- ▶ 高齢高齢者への見守り事業等 ～スマートスピーカー活用事業（飯地町）～
- ▶ 高齢者向けスマートフォン活用教室の開催
- ▶ 障がい者手帳のデジタル化（アプリ）
- ▶ **障がい者対応デジタルデバイド事業（スマホ教室）**
- ▶ 公共交通アプリ、コンシェルジュの設置
- ▶ 公共施設予約のオンライン化
- ▶ **コンビニ交付の導入**
- ▶ プレミアム付き商品券の一部電子化（えーなPay）
- ▶ **AIドリルの活用**
- ▶ RPA・AI-OCR導入による事務負担軽減
- ▶ ICTインフラ整備事業（寄り添う窓口、書かない窓口、オンライン窓口）
- ▶ **市職員DX人材育成計画**

4. 第3期ICT計画の策定方針（案）

国の基本方針等と同様の視点から計画を策定し、市民の満足度を高められる取組を考えていきます

○国の基本方針・計画

（1）デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針（R2.12）

- ▶ デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会（～ 誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化 ～）

（2）デジタル社会の実現に向けた重点計画（R4.6）

- ▶ このビジョンが目指すべきデジタル社会のビジョンとして改めて位置づけ

（3）自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画（R2.12策定、R6.4改定）

- ▶ デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上
- ▶ デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていく

○計画期間

- ▶ 令和8年度～令和11年度（4年計画）

5. 第3期ICT計画策定にあたっての見直し視点

▶ 第3次総合計画の下位計画（個別計画）として施策体系の整合性を図る

- ・第3次総合計画の変革を支える手段とし、横断的な視点で各個別計画との整合性を図る
- ・第3次総合計画（基本計画）と第3期ICT計画（基本方針）

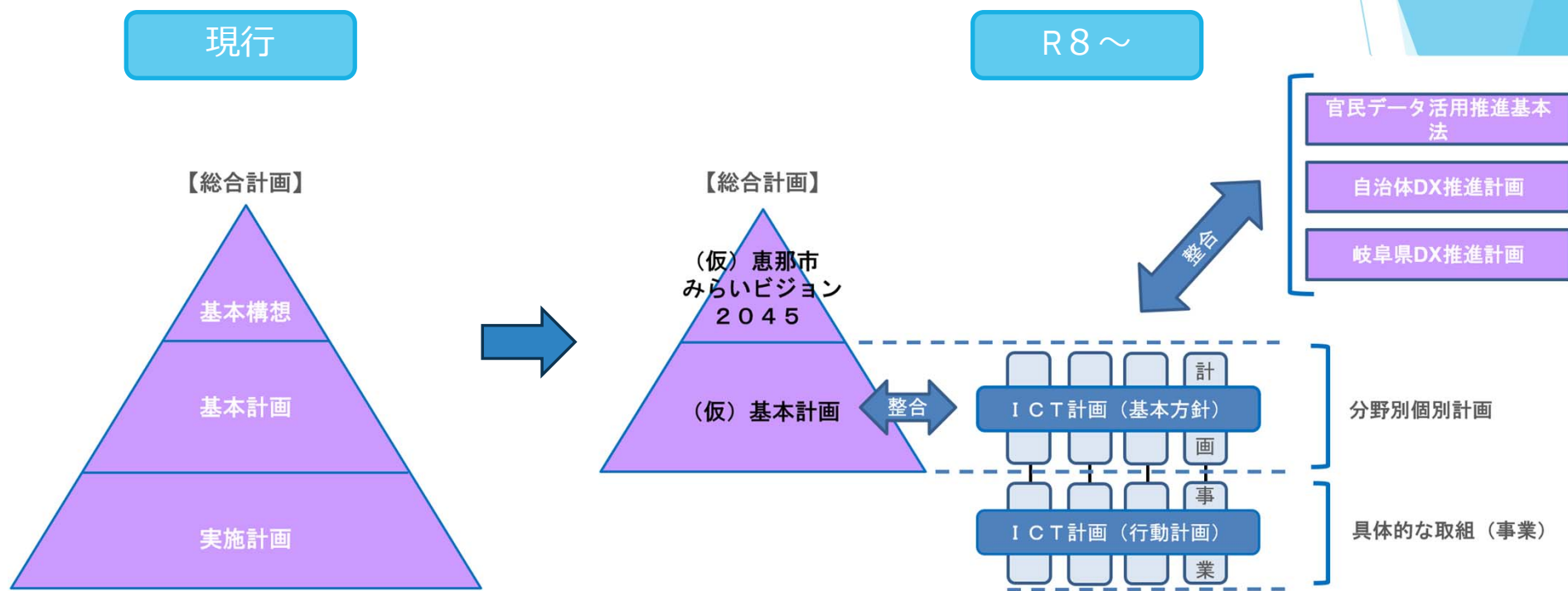
▶ これまでの各種取組、課題の検証

- ・各課へのヒアリングを通じて継続・新規に取り組むべき事業を精査する

▶ K P I の再設定と数値化

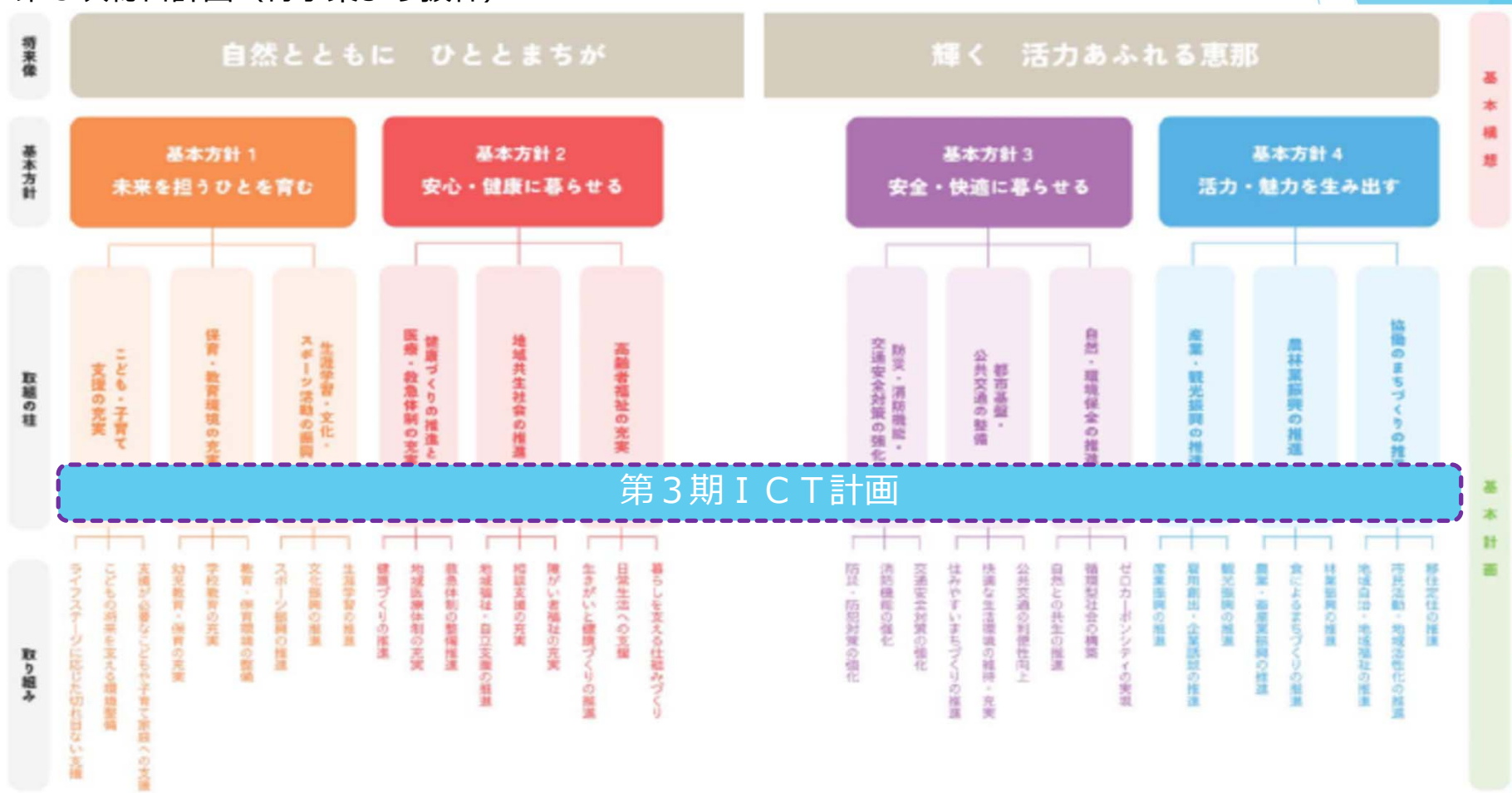
- ・事業の精査などにより計画全体の取組内容が変わってくるため、再設定が必要
- ・数値化できていない指標を数値化する（例えば、「オンライン申請手続き業務数」）

6. 第3期ICT計画の位置付け



6. 第3期ICT計画の位置付け

第3次総合計画（骨子案より抜粋）



7. 計画策定の体制（I C T 活用推進委員会）

○設置目的

- ▶ 情報通信技術（I C T）の活用により**市民の利便性の向上と行政運営の改善**を図るため委員会を設置

○役割

- ▶ （1）恵那市 I C T 活用推進**計画の策定**及び**進捗状況の把握**に関する事項
- ▶ （2）**計画の推進のための提言**及び**助言**に関する事項
- ▶ （3）**計画の見直し**に関する事項

○構成

- ▶ 学識経験者、商工団体、教育団体、防災団体、福祉団体、副市長など**10人以内**の委員で構成
- ▶ 委員長は、必要があるときは、会議に**委員以外の者**の出席を求め、**説明又は意見を聴く**ことができる

○任期

- ▶ 任期：令和7年4月～令和8年3月（1年更新）

8. 計画策定の体制（委員会以外）

○ICT活用推進部会

- ▶ 役割：（1）**計画の策定**、施策の推進に係る**事業の庁内調整と承認**
（2）**進行管理、施策の見直し**その他**事業の実施状況**に関すること
- ▶ 構成：副市長（部会長）、教育長、部長級職員の16人

○ワーキンググループ

- ▶ 役割：**事業の具体的な検討**を行うために必要がある場合、**推進部会に設置**
- ▶ 構成：（1）メンバーは職員（10人程度）
（2）ワーキンググループの**メンバーは部会長（副市長）が指名する**

○担当課

9. ヒアリング

情報政策課が全課とヒアリングをします

○ヒアリング内容

- ▶ 総合計画の実現に向けた取組に関すること（整合性）
- ▶ 業務効率化に関すること
- ▶ 第2期 I C T 計画の進捗・取組状況に関すること

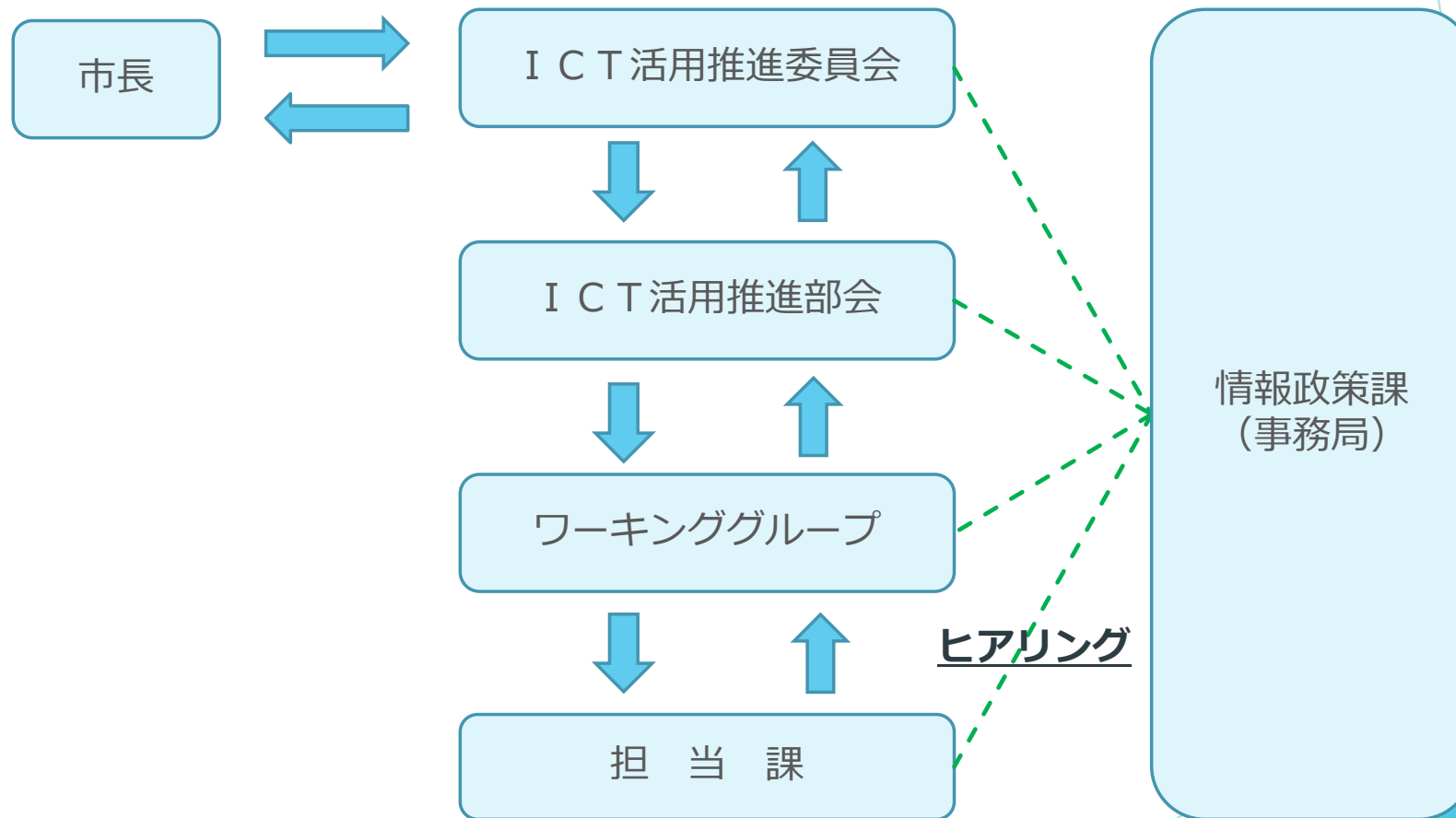
○具体的には

- ▶ アイデア出し（例えば、オンライン申請など）
- ▶ 他自治体の取組
- ▶ 業務フローの見直し（例えば、R P A 導入に向けた事業の把握）
- ▶ 課題出し
- ▶ 市民が市役所との関わりで不便に感じていること など

○時期

- ▶ 令和7年7月、8月予定

10. 計画策定の体制図



11. 市民ニーズの把握

○ICT活用推進委員会

○市民意識調査・インターネット調査など

- ▶ 市民2,500人を対象とした毎年度実施する調査（回答率約50%）
- ▶ 「インターネット利用状況」「情報入手手段」「デジタル施策」などについて質問予定

○パブリックコメント

- ▶ 広報えな、市ホームページでICT計画（案）について意見募集

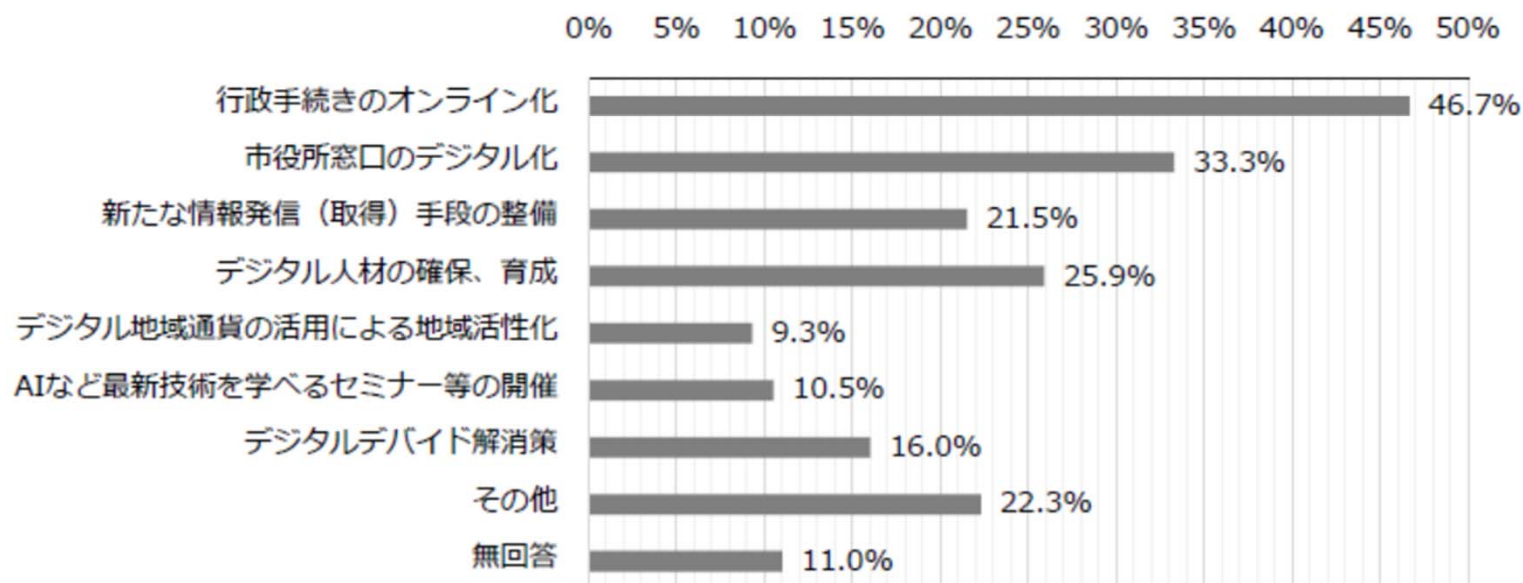
12. R6市民意識調査結果

○今後、市が取り組むべきデジタル施策について

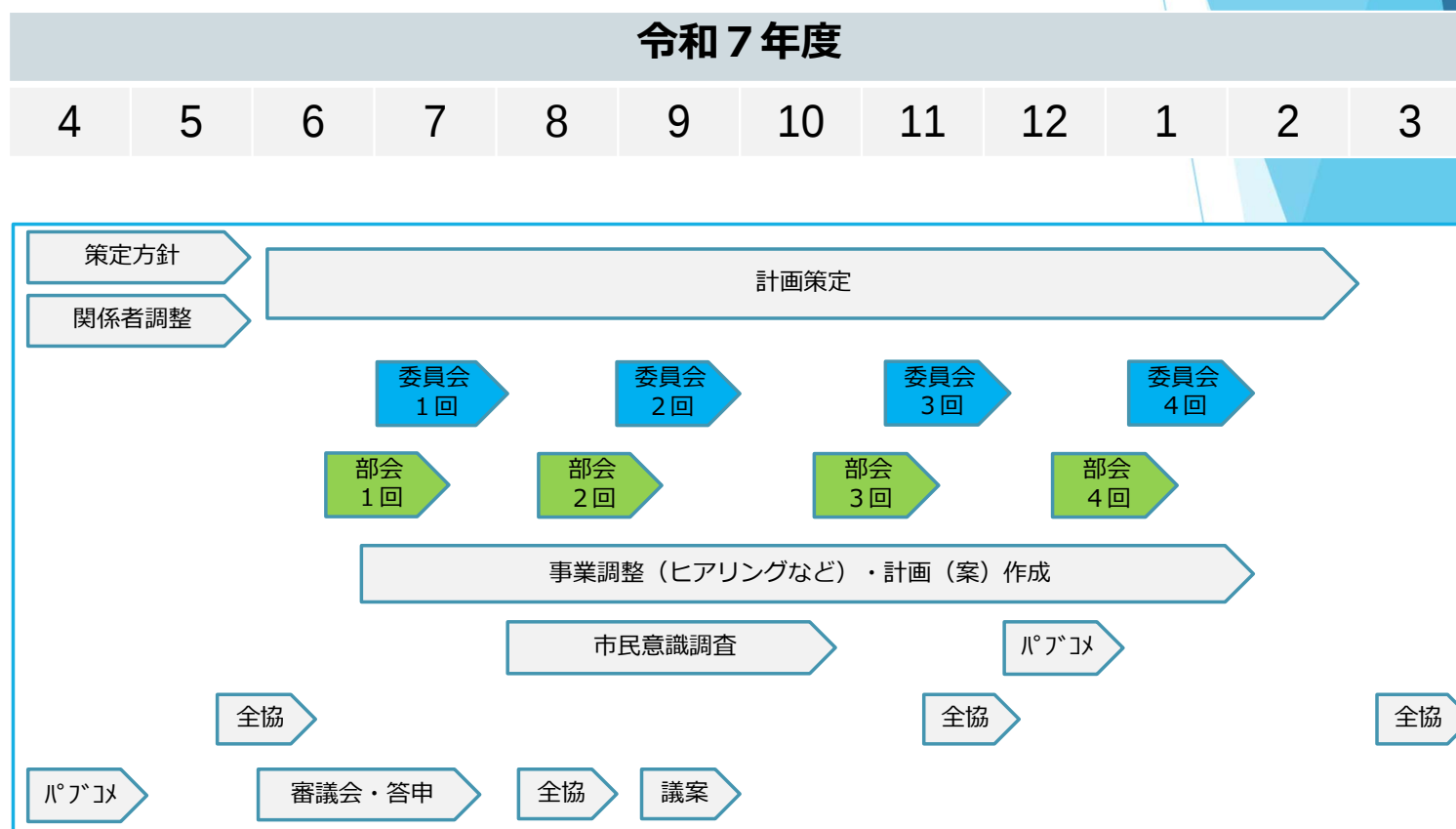
問12 あなたは、今後、市が取り組むべきデジタル施策は何だと思われますか？

〔複数回答〕（N=1,332）

「行政手続きのオンライン化」が46.7%と最も高く、次いで「市役所窓口のデジタル化」（33.3%）、「デジタル人材の確保、育成」（25.9%）の順となっています。



13. スケジュール



計画策定

I C T活用推進委員会

I C T活用推進部会

ワーキンググループ
ヒアリング

市民意見

議会

総合計画

14. 委員会の会議内容

第1回

- 計画策定の方針等の共有【7月】

第2回

- 計画策定の進捗状況の報告（中間報告）【9月】

第3回

- パブコメ前の計画案の最終確認【11月】

第4回

- パブコメ後の計画案の最終確認【翌年1月】